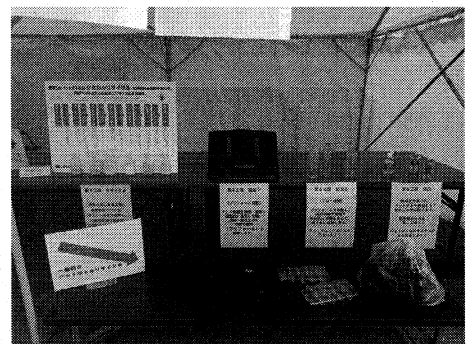


2023年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

1 事業内容

団体名	(一社) 釧路青年会議所
事業名	デロリアンで行く！環境×未来都市くしろ
課題テーマ	安心して暮らせる都市、地域経済の活性化
事業提案の背景	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル・カーボンニュートラルは、「良い事」として理解していても、楽しくなければ継続できず、行動にもつながらない。 ・釧路市の環境基本計画では、市民アンケートにおいて、ごみ問題に対する満足度が低下している事が示されており、リサイクルの推進等による「循環型社会の形成」が基本目標として掲げられている。 ・「ゼロカーボン」や「サステナブル」に取り組んでいる事は、安心して暮らしていくためのまちの魅力の一つにもなる。また、自然と都市が調和したまちづくりを進めてきた釧路市は、環境産業(サステナブルツーリズム、リサイクル産業、未利用資源活用に係る技術開発等)との親和性が高く、今後の新たな産業への糸口となる事が期待。 ・釧路市では、2021年2月のゼロカーボンシティ宣言、2022年3月・7月の阿寒摩周国立公園・釧路湿原国立公園ゼロカーボンパーク登録、2022年3月の(株)JEPLANとの「地域循環共生圏推進に関する包括連携協定」締結等、まちとしてリサイクル・カーボンニュートラルに取り組む機運が高まっており、この流れを市内及び市外・道外へと発信していく事が必要。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル・カーボンニュートラルに関する市民への意識啓発 ・リサイクル・カーボンニュートラルにまち全体として取り組んでいる事の発信 ・「環境×暮らし」による住み続けたいと感じるまちづくり ・「環境×産業」による地域経済活性化
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日時 2023年7月21日(金)～23日(日) ・会場 くしろ霧フェスティバル会場(釧路市耐震旅客船ターミナル) ・来場者 約3万人(イベント全体としての来場者) <p>【ごみを燃料にして走る車、デロリアンの展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が連携協定を締結している(株)JEPLANでは、ボトルtoボトルを実現する国内唯一のケミカルリサイクル技術をはじめ、循環型経済に資する技術開発やメーカー小売等と連携したリサイクルの統一化に取り組んでいる。釧路市において、ボトルtoボトルの原料回収拠点の設置をはじめ、環境教育の推進等でも連携。 ・同社では、映画「BACK TO THE FUTURE」に登場する、ごみを燃料として走るタイムマシン「デロリアン」を再現しており、リサイクルの象徴として、全国のイベントからオファーを受けている。 ・釧路の中でも夏場で幅広い年齢層の市民が参加し、さらには地域外か

らの来場者も見込めるイベントの場を活用してデロリアンを展示。また同会場にて、リサイクルやカーボンニュートラルに関する技術・取組みを発信する。デロリアンというインパクトのあるコンテンツを契機として、これまで関心の低かった来場者も含めて楽しみながら学び、理解を深める事のできる場を創出。



【リサイクルの実践】

- ・ イベント会場内のごみステーションにおいて、分別の徹底とSDGsのPRを実施。

【事業に関するPR・情報発信】

- ・ 来場者に対して、市の環境事業課・環境保全課が運営するSNS等への登録や「いいね」を促す事で、来場者がイベント後にも環境に関する情報を受け取り、環境意識の醸成を図るとともに、その後の一人ひとりの行動へとつなげる。
- ・ また、SNSにおける発信を通じて市外・道外に対しても、まちとしてリサイクルやカーボンニュートラルに取り組む姿勢として発信する。

	 <p style="text-align: center;">(一社) 釧路青年会議所 SNS</p> <p style="text-align: right;">市 SNS</p>
<p>成果目標の達成状況</p>	<p>市のSNS等へのいいね等件数 目標100件に対し、以下のとおり達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ecocity946 (instagram) フォロワー数 150人増加 (653→803) ・ ecocity946 (instagram) いいね数 149件 ・ 市LINE (環境分野のページ) 登録数 128人増加 (62,490→62,618) <p>※正確に、霧フェス来場者と一致するかどうかは確認できないが、霧フェス期間中に反応のあった件数として、市環境事業課より報告いただいた。</p>
<p>波及効果の達成状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ デロリアンというインパクトのあるコンテンツを活用し、また市内外からも来場者の訪れる大規模なイベント会場内で実施する事で、普段環境分野に対して関心の低い層に対しても、リサイクルやカーボンニュートラルに関する意識を高める契機とする事ができたと考えます。 ・ また、SNS等による発信をする事で、市外・道外へも、市の環境関連の取組みとしてのPRにつなげる事ができた。
<p>実施体制</p>	<p>(一社) 釧路青年会議所 55名</p> <p>※本事業は理事長1名、副理事長3名、専務理事1名中心に実施</p>
<p>連携した市担当課</p>	<p>無 ・ 有 (市民環境部環境事業課/環境保全課)</p>
<p>連携した市担当課が果たした役割 (※有の場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市のSNS等を活用した事業PR ・ 意識啓発に係るパネル等資料提供・貸出し ・ 企画に関するアドバイス及び当日の展示対応への協力

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	200,000	
自己資金	469,592	
合 計	669,592	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
使用料・賃借料	669,592	デロリアン貸出し
小 計	669,592	
対象外経費		
小 計		
合 計	669,592	